

1 単元名 栄のお店たんてい団

2 単元の目標

- ・自分たちの生活と関係のある大型店舗や地域にあるお店の仕事や働く人びとに関心を持ち、問題意識を持って進んで調べようとする。(関心・意欲・態度)
- ・お店で働く人たちは、たくさんのお客さんに来てもらうために様々な工夫と努力をしていることに気づくことができる。(思考・判断)
- ・店の見学やインタビューを通して、働く人の様子や工夫・努力を調べ、地域にある店のよいところをポスターや新聞にまとめることができる。(観察・資料活用の技能・表現)
- ・自分たちの住んでいる栄校区にはいろいろな店があり、それらは自分たちの生活を支えていることがわかる。(知識・理解)

3 単元設定の理由

(1) 児童観

子どもたちは、これまでの学習で校区を探検しながら、北山方面には大型店舗が多く、それと比べて南栄には小さなお店が多いことを駐車場や看板の大きさの違いに興味を持って調べたり、道路の広さや交通量にこだわったりしながら、大まかに地域の特色をとらえてきた。その中で、南栄方面の探検では、「コンドーパンは小さい店だけお客さんがたくさん来る。なぜだろう。」とか、「クックマートは駐車場がとても大きいけれどそんなにお客さんが来るのか。」などの疑問が残り、もっと店の中に入って探検したいという思いを持った。

また、子どもたちに事前のアンケートをしたところ、買い物について行くことはあるが、自分で買い物をしたことがないという子どもが多かった。コンビニに行けば何でも買えるという感覚の子もいた。母親の買い物について行く時は、「アピタ」や「イトーヨーカドー」など校区外的大型スーパーを利用することも多い。しかし、日頃は「クックマート」によく行くこと、南栄方面にある個人店にもときには足を運ぶことがあるということを知っている子もいた。

そこで、地域の中にある店で実際に買い物をしたり、取材したりする体験を通して、問題意識を持ったり、その問題を解決することで、地域にある店や販売の工夫を理解させたいと考えた。

(2) 教材観

校区にある「クックマート」は常に大勢のお客がいる。駐車場も広く、自転車から自動車までたくさんとまっている。客層も若い人からお年寄りまで幅がある。そんなスーパーとは対照的に南栄には今では商店街としては成り立たないが、古くて小さいけれどもがんばっている店がある。戦前からある「コンドーパン」、おいしいと評判の「河合コロッケ」、おもちゃ屋なのに駄菓子も売っている「ピノキオ」などの個人店である。それぞれの店の周辺には子ども達の家も近くにあり、調べ学習のために容易に足を運ぶことができるため、教材として適していると考えられる。

9月に工場の学習として南栄にある「コンドーパン」について調べた。本や資料から見て思い描いていた工場とは違い、古い機械や道具を大切に使いながら、手作りのよさを生かして手際よく作業を進めるおじさんやおばさんの働く姿を見て、小さな工場でもがんばって販売しているその工夫やコンドーパンのおばさんの思いに触れ、子ども達はコンドーパンにより一層興味を持つようになった。これをきっかけに、いろいろな店を調べていくことで、地域にあるそれぞれの店が客層を考え、いかに商売がなりたつように工夫や努力をしているのかを考えさせたり、大きなスーパーでの工夫と比べたりしながら、問題意識を持って調べさせたいと考えた。

(3) 指導観

まずは、買い物経験の少ない子どもたちに、消費者としての立場を感じとらせるために、実際に150円という金額を持って南栄の個人店で買い物をさせてみる。買い物をしたときの感想を出し合う中で、家の人はどこで買い物をするのか、なぜそこへ行くのか、という新たな興味を持つだろう。そこで、買い物調べをし、ランキング結果を生かして問題意識を持たせ、具体的に店側の工夫を調べさせていきたい。

校区探検の時に出ていた「クックマートはなぜお母さんたちに人気があるのか。」というなぞに目を向け、子どもたちそれぞれに「なぞをとくたんてい団」という意識を持たせ、店の様子を観察したり、人にインタビューしたりして調べさせたい。そして、店にはお客さんに買ってもらうために工夫がたくさんあることに気づかせていきたい。また、コンドーパンは小さいお店でもたくさんのお客さんが来ることに目をつけさせることで、個人店ならではの工夫に気づかせ、スーパーとは違う客層を持ち、老人や高校生、子どもを対象とする温かい店が多いことや、一生懸命経営している店の人の生き方にも触れさせたい。

発展として、学習した栄の店の良さをアピールし、自分たちが住む栄にある店の工夫やよさを広められるようにしていきたい。

4 単元構想図（25時間完了 社会13，総合4 本時 13／17）

- ・コンドーパンの工場に見学に行ったよ。 ・機械も使うけど手作りのよさを大切にしていたね。
- ・焼きたてのいいにおいがしたよ。食べてみたいな。 ・南栄には他にも小さいけどいい店があるよ。

南栄の店で買い物したいな（総合1）

コンドーパン

- ・バターリッチが焼きたてでおいしかった
- ・1個70円は安い

河合コロッケ

- ・たくさんのおそうざいがある
- ・目の前で揚げてくれたからあつあつ
- ・コロッケがおいしかった

ピノキオ

- ・10円のおかしがいっぱい買えた
- ・きなこあめは当たりが多い
- ・小さいけどお菓子の種類はいっぱい

- ・でも、お母さんは、パンはクックマートで買ってくるよ。
- ・コロッケも、ふだんはクックマートでついでに買ってくる人が多いと思うよ。

お家の人はどこで買い物をしているのだろう（社会2）

（家での一週間の買い物調べ：誰が、どこへ、なぜその店へ？）

結果発表，買い物人気ランキングを見てみよう①

- ・1位はやっぱりクックマートだね。お母さんはほとんど毎日行っているよ。
- ・2位はアピタかな。でもクックマートの他はけっこうばらばらだね。
- ・買い物に行く人はほとんどお母さんだね。
- ・あれ？コンドーパンには、お母さんたちは行かないんだね。なぜだろう。

<重点評価項目>

関心・意欲

家の人がどこで買い物をするのかを進んで調べることができる。
（発言・買い物調べの表）

どうしてそのお店に買い物に行くのかな ①

クックマート

- ・駐車場が広い
- ・近い
- ・種類が豊富
- ・値段が安い
- ・何でも新鮮

アツミ

- ・駐車場が広い
- ・近い
- ・わかりやすい表示
- ・渥美直送の魚

イトーヨーカドー

- ・何でもそろう
- ・駐車場が広い
- ・ゲーム場や映画館もある
- ・食事也可以る

マックスバリュー

- ・何でもそろう
- ・24時間やっている
- ・値段が安い
- ・店内が広い

アピタ

- ・広告
- ・たくさんの商品
- ・くつや服もあって便利

コンビニ など

- ・駐車場が店の前
- ・何でもある
- ・すぐに見えるし、歩いてさつといける

- ・1位のクックマートに行ってみたい。 ・ほんとうに安いのかな。見てきたいなあ。
- ・何か人気のひみつがあるのかな。よく見て調べたいな。

栄のお店たんてい団を作って、お店のひみつを調べろ

なぜ クックマートはどうして人気があるのか（社会5）

広いなあ。
おいしそう
な物がいっぱいあるぞ。

クックマートに行って、見てきたよ。聞いてきたよ。（見学②・発表①）

値段

- ・安い。
- ・88円の字が目立つ。
- ・野菜はどれも安い気がする。

商品

- ・野菜や果物の種類がいっぱい。
- ・飲み物やお弁当がずらっとある。
- ・パンがおいしいにおいでおいしそう。

駐車場

- ・広い（165台）
- ・3カ所ある。
- ・駐輪場もある。

店の中

- ・明るい、きれい
- ・花屋やケーキ屋もある
- ・レジが10こある

→「お待ちせません」

お客さんに聞いたよ

- ・いつ来ても安くて新鮮。
- ・駐車場が広いので便利。
- ・まとめて色々な物が買える。

働いている人に聞いたよ

- ・肉や魚をお客さんの希望に合わせて調理する。
- ・品物を見やすい位置に置いている。
- ・広告を出さないで安くできる。
- ・混んできたらすぐにレジに入る。

関心・意欲

目的にそって、進んでお店の様子を観察したり、インタビューしたりしている。
（ノート・発言）

店長さんもお客さんも「安い」って言っていたけど、他の店と比べてほんとに安いのかな。
もっとたくさんのしょうこを見つけて人気のひみつにせまるぞ。

クックマートの人気のひみつはこれだ！ (一人調べ① 話し合い①)

安い (一番安いもの比べ)

弁当 クックマート 398円
アツミ 498円
コロッケ クックマート 60円
7イレブン 80円
河合コロッケ 70円

新せん

・ウオークイン冷蔵庫
・肉は朝お店でスライスして
パックにする
・商品をチェックしている
・肉や魚は冷やして並べる

品物がたくさん

・焼き肉のタレ→50種類以上
・牛乳→30種類以上
・弁当→20種類以上
・お肉→いろいろな切り方
・パン→常に30種類以上

努力している

・いつもお客さんのために何を
すればいいか考えている。
・セールはしない。いつも同じよう
に安い。安心して買ってもらえる。
・そうじをして店内をきれいにする。

やっぱりクックマートはすごいね。

お客さんは安くて品物がいっぱいだったら、クックマートに行きたくするよね。
どうしよう。コンドーパンや河合コロッケはつぶれちゃう？心配だなあ。

なぞ 南栄のお店はクックマートに負けちゃうんじゃないかな (社会3)

クックマートにはかなわないかもしれないけど 大丈夫

一人調べ② 話し合い① (本時)

コンドーパン

・1日150人も来る。
・サンドイッチが安くて
高校生に人気がある。
・お年寄りも歩いて来る。
・180円の弁当がある
・おじいちゃんが子どもの
ころからやっている。

河合コロッケ

・朝6時から作る
・7時に店を開ける。
・近くの人に便利。
・おいしいからわざわざ買
いに来るお客もいる。
・昔からやっていておじさ
んは三代目。

ピノキオ

・子どもの好きなおかし
がたくさんある。
・くじつきのおかしが楽し
い。わくわくする。
・クックマートより安い
・お祭りには花火、季節に
合わせた品物がある。

どの店も古くから続いている
ね。スーパーに負けないよう
に工夫してがんばっているん
だ。お店に入ればすぐに欲しい
物が買えるし、スーパーとは
違うよさがあるね。
お店の人たちは、お客さんの
ためにどんな工夫をして商品
を売っているのだろう。

観察・資料活用

お店の人気のひみつについて調べた
ことを、わかりやすく資料としてまと
め、それを生かして
根拠のある発言を
することができる。
(資料・発言)

なぞ コンドーパンのおばさんたちはどんなことを考えて商品売っているのだろう (社会2)

インタビュー① 話し合い① (本時)

コンドーパンのおばさん

・パンを作るのが楽しい。
・どんなものが売れそうかと
いろいろ考えている。
・古い機械を大切に使うってパンの値段
が高くなるようにしている。
・栄養のバランスにも気をつけている。
・パン屋なのになぜ弁当が？
→今は弁当の時代。世の中の流れも見て。→

河合コロッケのおじさん

・おいしいコロッケを食べて
もらいたい。
・少し待たせてしまうけど
揚げ立てのあつあつを渡
したい。
・お客さんとおしゃべりする
のが楽しい。

ピノキオのおばさん

・子どもたちの好きな物
を置いてあげよう。
・行儀が悪い子はしかる
ときもあるよ。
・おかしはあまりもうけ
にならないけど楽しみ
でやっている。

人気があるのはお
いしさや安さだけ
じゃないんだ。
おばさんの思いも
お客さんに伝わる
のかな。買い物す
る人は、それぞれ
どんな理由があっ
てお店を選んでい
るのだろう。

買い物をする人にとってどんなお店がいいんだろう (社会1)

<買い物をする人>

<店の人>

お母さん

・少しでも安いものを
・安全でおいしいものを
・買い物を一回ですませたい

高校生

・安くてボリュームのある物
・帰りに帰ってすぐ食べたい

お年寄り

・車では行けない
・たくさんはいらない
・慣れた店でゆっくり買いたい

スーパー

・新鮮で安い品をたくさ
んそろえよう
・種類を豊富にしよう
・駐車場を広くして車や
自転車のお客さんも来や
すいようにしよう

南栄の店

・できるだけ安くしよ
う
・笑顔でお客さんの相手
をしよう
・来てくれるお客さんに
合わせて商品を変え
ていこう

どのお店もお客さんがたくさん来るようにいろいろ工夫しているんだね
買い物をする人の願いと店の人の工夫が繋がるとよいお店になるんだね

知識・理解

それぞれの店が客
の生活や要望に合
わせて工夫してい
ることに気づくこ
とができる。
(発言・カード)

栄のお店のいいところをみんなに知らせよう (総合3)

・インタビューしたことを新聞にまとめよう
・お店の紹介ポスターを作ってはってもらおう

4 本時の指導

- (1) 目標 調べたことをもとにして南栄の個人店の良さについて話し合うことを通して、スーパーとは違った良さがあり、それぞれの店に来るお客さんの年齢層や目的にも違いがあることに気づくことができる。
- (2) 準備 教師…コンドーパン、河合コロッケ、ピノキオの写真、クックマートの写真
児童…たんでいノート、それぞれの店について調べたしょうこ（写真や資料）、ふりかえりカード
- (3) 学習過程

時間	学習の流れ	※支援と留意点	◎評価
	なぞ 南栄のお店はクックマートにはかなわないから、負けちゃうんじゃないかな。 <ちょっと心配> ・買い物するのはほとんどお母さんたちで、クックマートにばかり行っている。 ・クックマートは<u>駐車場が広い</u>から、栄校区の人だけじゃなくて、<u>遠くからも</u>お客さんがたくさん来ていたよ。 ・いろいろな物が<u>一度に</u>買えるから便利。 ・コンドーパンではごはんのおかずは買えないよ。 ・いつ来ても安くてお得な店だから、やっぱりパンやコロッケもクックマートにはかなわないんじゃないかなあ。 <大丈夫。負けないよ。> コンドーパン 高校生がたくさん来る ・お客さんは多いときには150人来るって言っていた。お客さんは高校生が多いよ。 ・高校生が学校の帰りに寄っていくからお店は夕方にぎやかだよ。 ・部活の後はおなかがいっぱいだから、奥の和室で食べていくみたいだよ。 安くておいしい ・サンドイッチが一番人気だよ。 120円は安い。 ・焼きそばや弁当もある。弁当は180円。 ・夕方になると安くなるからうれしい。 おばさんがやさしい ・いつも忙しくても相手になってくれる。 ・子どもだけでも入りやすい。 河合コロッケ 近くの人に便利 ・家から近いのでおつかいを頼まれて行く。 ・歩いてくるお客さんがほとんど。 あげたて あつあつ ・注文を聞いてから、目の前であげてくれる。電話の注文もできるよ。 ・ジュージュー音がして、おいしそう。 コロッケは昔から大人気 ・40年前からやっていておいしいと評判。昔からのお客さんがいる。 ・おじさんは三代目。やさしい。 ・評判を聞いて、遠くからわざわざ来るお客さんもいるって。 ピノキオ 安い ・一個10円から買えて、100円でもいろいろな種類のおかしが買える。 おもしろい ・くじつきのおかしがあって行きたくなる。 都合がいい ・レジに並ばなくてもすぐ買える。 ・子どもだけで行っても入りやすい。 ・おまけをしてくれる。	※クックマートと比較して考えさせるために、クックマートの良さを最初におさえてからから話し合いに入るようにする。 ※よさの出し合いにとどまらせないために、心配派の反論に教師も加わり、個人店ならではのよさを引き出していく。	
30	南栄のお店にも、いいところがたくさんあるんだね。 でも、「スーパーとはここが違うんだよ。だから大丈夫だよ。」と言えるところはある？ ・店に来るお客さんが違う。ピノキオにお母さん達はこないけど、子どもが行く。◎それぞれの店のよさや客層の違いに気づくことができる。 ・高校生が来るから夕方は高校生のために安くしている ・お客さんと話をしながら品物を売っている。レジでなければならない。 ・昔からのなじみのお客さんがいる。		(発言・ふりかえりカード)
40	今日の話し合いをふりかえって、分かったことやもっと調べたいことを書きましょう。 ・クックマートはお母さんたちにいい店で、南栄のお店は高校生や子どもにいい店だとわかりました。 ・高校生のためにサンドイッチを安くしているとは知りませんでした。 ・お客さんのためのどんな工夫をしているのか、もっと調べてみたいです。		

(4) 評価

- ・A 基準 店には客層の違いがあり、それぞれの店が客層に合わせて工夫していることに気づいた発言や記入がある。
- ・B 基準 南栄の店にはスーパーとは違ったよさがあることに気づいた発言や記入がある。